

小糸南自治会 防災部 行動手順書		作成・改訂
		2014年 5月 改訂
No.1	個人(家族)の平常時行動 その2-1	

ガラスの飛散防止	ガラス飛散防止フィルムを貼ることで防止
家具などの転倒 ・落下防止	家屋内の転倒や落下の可能性があるもの全てについて対策を採るようにしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・家具類のほか、電化製品の転倒・落下防止対策を ・寝る場所は、転倒するような家具類の無い部屋に ・2階などに重い家具は置かない
出火防止	出火防止対策として消火器の設置 ストープは対震自動消火装置付き 台所、寝室、階段等に火災警報器の取付け
食糧・飲料水の備蓄	食糧は5～7日分 飲料水は1日1人3ℓを3日以上
非常持出品の準備	避難時にすぐに取り出せる場所に保管し、家族人数に合わせて保管 1日分程度の食糧・飲料水・日用品そして貴重品等を準備 日常服用の薬も 赤ちゃんや体の不自由な方のいる家族ではその人に必要な日用品も 家族構成を考えて必要なものを忘れずに!
生活必需品の備蓄	<ul style="list-style-type: none"> ・救急用品(傷薬、胃腸薬、脱脂綿、包帯、三角布、はさみ等) ・衣類(下着、毛布、断熱保温材、タオル等) ・その他 (携帯ラジオ、照明器具、ローソク、ライター、手袋、ナイフ、缶切り、ポリ袋、テッシュペーパー等)
寝室の常備品	身近な所に懐中電灯、携帯ラジオ、靴など底の厚い履物 (素足では、割れたガラスで怪我をします)

No.1	個人(家族)の平常時行動 その2-2
------	--------------------

家庭内の役割分担	突然、地震が発生した時に誰が何をするか また、家族が離れ離れになったときにはどこに集合するか予め決めておきましょう 発災時、1人では多くの安全対策ができません 発災時の役割分担を決め、万全の態勢を
緊急地震速報	即時、身の安全を確保。揺れなくても1分程度は身を守る行動をとり続けてください
警戒宣言	発令されてもすぐに地震が発生するとは限りません。 冷静にラジオ・テレビで正しい情報確認をしてください

